

**座談会を通して意見を比べ、考えをまとめよう****～がんばろう岩手 岩手の復興を考える～**

&lt;育てたい主となる能力&gt;

◎話し手の意図をとらえながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめること。(話・聞工)

&lt;単元を貫く言語活動&gt;

◎座談会をする。

**1 子どもと単元について**

子どもたちはこれまでの学習において、話し手の意図を考えながら聞き、その共通点や相違点に着目しながら聞き取った意見を整理することを学習している。ディベートによる討論の学習においては、意見を整理するメモの取り方として、「賛成か反対か」「納得できるか納得できないか」という観点で表に位置付けながら他の意見を聞くことを学んだ。また、それが自分の思考の深まりにつながることに気付いてきた。

本単元では、意見を比べながら聞き、話題について自分が考えたことを広げたり深めたりする力を高めていく。話題を「がんばろう岩手～岩手の復興を考える～」とし、3月の大震災からこれまでの生活を振り返り、一人一人が感じたことや今改めて思うことについて子どもたちなりの視点で意見を述べ合う。子どもたちは、テレビや新聞等の報道でその被害や支援の様子、復興への歩みを目にしている。また、実際に募金活動に参加したり、被災地の学校にメッセージを送ったりしており、一人一人が自分なりの考えをもって討論に参加できる話題であると考えている。その中で、子どもたちがこれまでに身に付けた力を生かす場として座談会形式の討論の場を設定する。座談会では、参加者がそれぞれの視点で話題に対して自由に意見を述べることができる。そして、討論を進める中で、自分の主張を述べるだけでなく、相手の意見と比べて自分の意見を述べたり、複数の意見と関係付けて自分の考えを整理したりすることが必要になってくる。したがって、子どもたちがこれまでに身に付けた、話し手の意図をとらえ、自分の意見と比べながら聞く力や根拠や具体例を示しながら自分の意見を分かりやすく伝える力を活用しながら討論することになると考える。

指導に当たっては、次の二つを大切にすること。一つ目は、座談会に自分の考えをもって参加することである。そのために、復興への歩みを知るための情報として新聞を活用する。被災した人やそれを支援しようとする人の思いが伝わっている岩手日報「津波でんでんこ」の記事を提示して大震災にかかわる人々の思いに触れさせたり、復興への歩みを取り上げた記事をスクラップノートにまとめさせたりして、子どもたちの意見の形成を図る。情報収集を通して自分の考えを確かめたり修正したりした上で、根拠を明確にして意見を述べるという過程を通して、「復興へのわたしの決意」を示すというゴールにつなげていくことができるようにする。二つ目は、友達の意見を自分の意見と比べて聞くことを通して、考えをまとめていくことである。そのために、意見を聞き取る場では、意見の意図や内容、共通点や相違点をとらえられるようにする。聞き取った意見に対しては、意図を確かめる発言、共感や反発を表す発言、自分の考えを付け加える発言によって、自分の意見との関係付けができるようにする。そして、自分の意見をもつために、他の意見にも耳を傾け、自分の考えの形成に役立てることの必要性に気付かせるようにする。

**2 単元の指導目標**

- 話題に興味をもち、友達の意見を参考にして自分の意見をまとめようとしている。 【関心・意欲・態度】
- ◎ 話の意図や内容を自分の意見を比べながら聞き、自分の考えをまとめることができる。 【話すこと・聞くこと エ】
- 複数の意見を関係付け、自分の考えと照らし合わせながら意見を述べるができる。 【話すこと・聞くこと オ】
- 討論における言葉の使い方などについて関心をもつことができる。

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 イ(カ)】

**3 単元の評価規準**

国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	言語についての知識・理解・技能
○話題に興味をもち、自分の意見と友達の意見を比べながら聞き、自分の考えをまとめる際に役立てようとしている。	◎意見の共通点や相違点、新たに生まれた考えを整理し、自分の考えをまとめている。 ○討論の話題に沿って複数の意見を関係付けながら話し合っている。	○討論における話し方を生かして自分の意見を述べたり、自分の考えが相手に伝わるように言葉や表現を選んだりしている。

4 学習指導計画 (全6時間)

【主な段階】

【主な学習活動】

【主な活用】

第1次  
単元のねらいを知り、学習の見通しをもつ。  
(1時間)

① 被災地を訪問した人たちの座談会に参加して自分が感じたことをまとめ、単元の学習の見通しをもつ。

《評価》 \_\_\_\_\_  
① 話題について興味をもち、単元のゴールに向けて見通しをもっている。 《発言・ワークシート》

第2次  
話題について自分の意見をまとめ、座談会を行う。  
(4時間)

② 復興の歩みについての新聞記事を読み、自分の考えのもとになる事実やエピソードを集め、話題について自分の意見をまとめる。  
話題「復興への歩みからわたしが感じたこと」

③ 第1回座談会を行う。  
・聞いた意見を整理すること、他の意見を関係付けて自分の意見を述べることを確かめる。  
・座談会を行い、討論の仕方を振り返る。  
④ 第1回座談会での討論を基に、再取材を通して自分の考えをもう一度整理する。  
⑤ 第2回座談会を行う。(本時)  
・第1回座談会で挙げられた課題を基に、討論の仕方を確認する。  
・座談会を行い、2回の座談会を通して自分が考えたことをまとめる。

《評価》 \_\_\_\_\_  
② 新聞記事から自分の考えの基になる事実やエピソードを見付け、根拠を明確にして自分の意見をまとめている。 《ワークシート》  
③ 友達の意見を整理してとらえ、それと関係付けて自分の意見を述べている。《座談会の様子・ワークシート》  
④ 討論で出された意見を基に、自分の考えを確かめたり修正したりしている。 《ワークシート》  
⑤ 意見の共通点や相違点、新たに生まれた考えを整理し、自分の考えをまとめている。 《ワークシート》

前単元のディベートの学習で学んだ知識・技能を生かして話し合う。  
・主張の仕方  
・質問の仕方  
・意見の整理の仕方

第3次  
単元の学習を振り返る。  
(1時間)

⑥ 単元の学習を振り返り、座談会後の自分の考えをまとめたり自分が学んだことを確かめたりする。  
・「復興へのわたしの決意」を書きまとめる。  
・話題についての振り返り(座談会を通して、自分の考えはどのように深まったか。)  
・討論の仕方についての振り返り(複数の意見を比べながら聞き、それに関係付けて自分の意見を述べることができたか。)

《評価》 \_\_\_\_\_  
⑥ 討論の意義と、複数の意見を関係付けて考えを形成していくことを理解している。《ワークシート》

【他教科等・日常活用場面】  
○話し合いにおける話し方、聞き方、進め方等を生かす。  
(話し合い活動)

課外  
「復興へのわたしの決意」をポスターまとめ、全校に発信する。

5 本時の指導

(1) ねらい

話し手の意図や内容を自分の意見と比べながら聞き、「復興への歩みからわたしが感じたこと」について考えを深めたり広げたりすることができる。

(2) 基礎的・基本的な知識・技能を活用する言語活動

前時の第1回座談会を通して、聞いた意見を整理することや他の意見を関係付けて自分の意見を述べることを学んできた。本時では、その知識・技能を生かし、司会を中心に話題に沿って自分たちの力で討論を進めていく。話し合う側と聞く側に分かれて座談会を行い、「聞き取る」「考える」「話す」それぞれの場面で複数の意見を関係付け、意見交流を通して、「復興への歩みからわたしが感じたこと」について自分の考えを広げたり深めたりする。

(3) 展開

学 習 活 動	学 習 内 容	指 導 の 手 立 て と 評 価
<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>友達の意見と自分の意見を関係付け、「復興への歩みからわたしが感じたこと」について、自分の考えを広げたり深めたりしよう。</p> </div> <p>2 本時の学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・座談会での「意見の関係付け方」を確かめる。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【聞き取る】 ○相手が伝えたいことは何か。 ○共に考えたいことは何か。</p> <p>【考える】 ○自分の意見との共通点・相違点。</p> <p>【話 す】 ○意図を確かめる。 ○共感・反発を示す。○付け加える。</p> </div>		<p>○第1回座談会で学んだ「複数の意見を関係付けながら話合うこと」を生かす場であることを確認する。</p> <p>○第1回座談会の反省を踏まえ、本時における見通しをもつことができるようにする。</p> <p>○「聞き取るー考えるー話す」を自分の考えを広げたり深めたりする過程として示す。</p>
<p>3 学習課題を解決する。</p> <p>○第2回座談会の話題</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>復興への歩みからわたしが感じたこと</p> </div> <p>(1) 座談会Ⅰを行う。</p> <p>(2) 座談会Ⅱを行う。</p> <p>(3) 座談会を通して自分が考えたことを交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・討論後の自分の考えを書きまとめる。</li> <li>・グループごとに交流し、互いの考えを認め合う。</li> </ul>	<p>○説得力のある話し方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見→理由</li> <li>・ナンバリング</li> <li>・根拠となる事実を用いた説明</li> </ul> <p>○複数の意見の関係付け方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の意見について自分の立場を明確にして意見を述べる。</li> <li>・出された意見の共通点・相違点を明確にする。</li> </ul> <p>○討論を基にした自分の考えの形成</p> <p>○意見を交流することが自分の考えの形成や深まりに役立つこと</p>	<p>○第一回座談会の進め方をもとにして、児童が主体的に討論を進められるようにする。</p> <p>○聞く側は、聞き取った意見をワークシートの位置付け、自分が意見を述べる際に生かすことができるようにする。</p> <p>○話し合う前の自分の考えや座談会で話題になったことを踏まえて討論後の考えをまとめさせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>&lt;評価&gt;複数の意見の共通点や相違点に着目し、自分の考えを広げたり深めたりしている。</p> <p style="text-align: right;">【ワークシート】</p> </div>
<p>4 学習を振り返る。</p> <p>(1) 自己評価をする。</p> <p>(2) 振り返りを交流し、本単元の学習を価値付ける。</p> <p>5 次時の学習内容を確認する。</p>	<p>○振り返りの観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の意見を関係付けて考えること。</li> <li>・討論を通して自分の考えを広げたり深めたりすること。</li> </ul>	<p>○今後の話し合いの中で使っていきたいことや生かしていきたいことに目を向けさせる。</p> <p>○討論が考えの形成に役立つことを取り上げ、価値付けを図る。</p> <p>○討論後の考えを基にして「復興へのわたしの決意」を書きまとめることを伝える。</p>